＜各位＞

PRESS RELEASE
2026 年 11 月 11 日
株式会社スタートライン

埼玉県戸田市に「Diverse Village TODA」を開設
～障害者及び管理者を合わせて約 206 名が就業する拠点～

障害者就業支援を通じて“誰もが自分らしく生きる社会”を目指す株式会社スタートライン(本社：東京都三鷹市、代表取締役社長：西村賢治)は、2028 年 1 月、埼玉県戸田市に障害者雇用支援拠点「Diverse Village TODA（ダイバース ヴィレッジ 戸田)」を開設し、障害者及び管理者を合わせて約 206 名の雇用を創出します。

｜施設概要

施設名	：Diverse Village TODA
開設日	：2028 年 1 月（予定）
所在地	：埼玉県戸田市美女木 2 丁目 11-9
アクセス	：JR 埼京線「北戸田駅」より徒歩 18 分
就業予定人数	：障害者及び管理者を合わせて約 206 名

｜Diverse Village とは？

これまでの障害者雇用では、職域を限定することで安定を担保する傾向にありましたが、個人の能力開発や長期的なキャリアステップの構築という点において、更なる可能性の拡大が求められています。Diverse Village は、そうした現状に対し、時代のニーズに応える先進的な取り組みとして誕生しました。複数の業務種別を一つの施設内に集約することで、障害者自身の特性や成長に合わせて業務を選択・変更できる環境を整備しています。

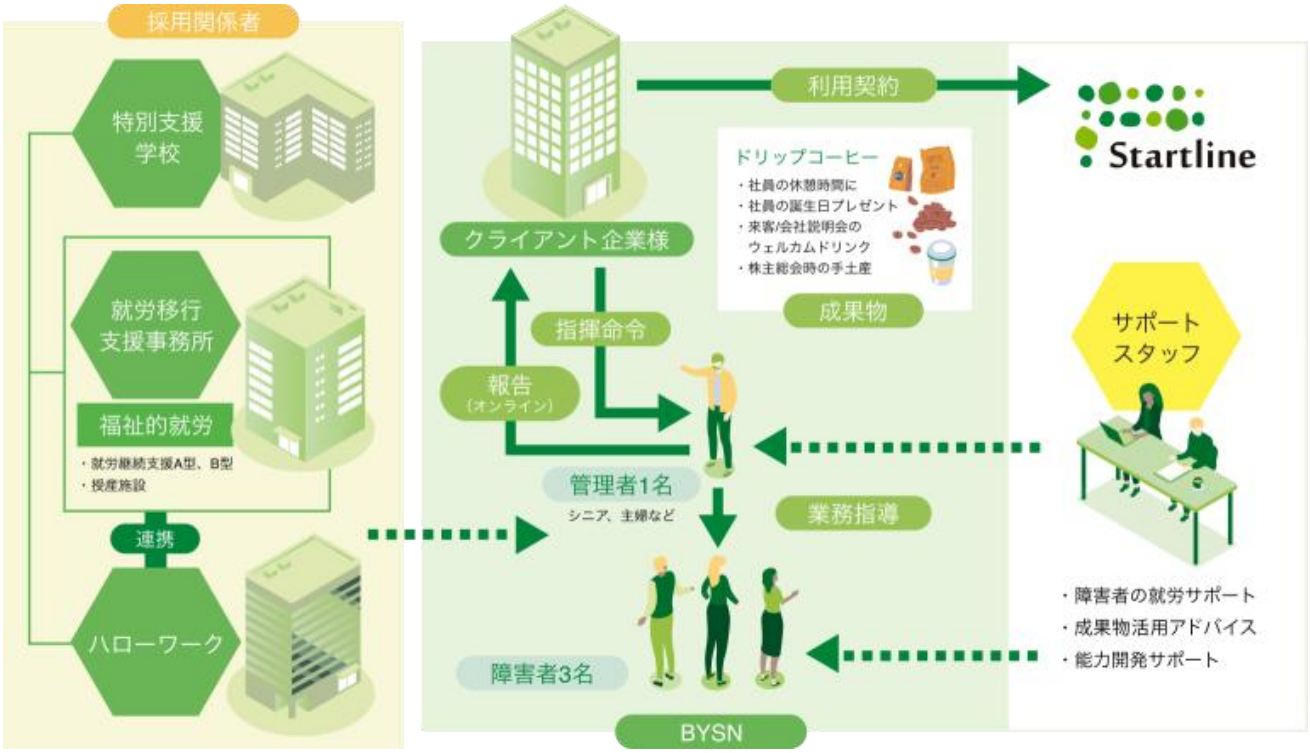
｜Diverse Village TODA で展開するサテライト型サービス

・ロースタリー型障害者雇用支援サービス BYSN（読み：バイセン、以下 BYSN）

BYSN は、コーヒーの焙煎業務を行う障害者雇用支援サービスです。利用企業に雇用された障害者は、BYSN 専用のプロ仕様焙煎機で高品質なコーヒー豆を作り上げます。

そのコーヒー豆から企業オリジナルのドリップパックなどの製品を開発することで、イベントや展示会、採用活動の記念品として自社の認知度向上や、社員の満足度向上など、様々なシーンでコミュニケーションの活性化に寄与しています。

また、BYSN では、コーヒーマイスターなどの資格取得をサポートするなど、それぞれの人に合わせたステップアップも支援します。



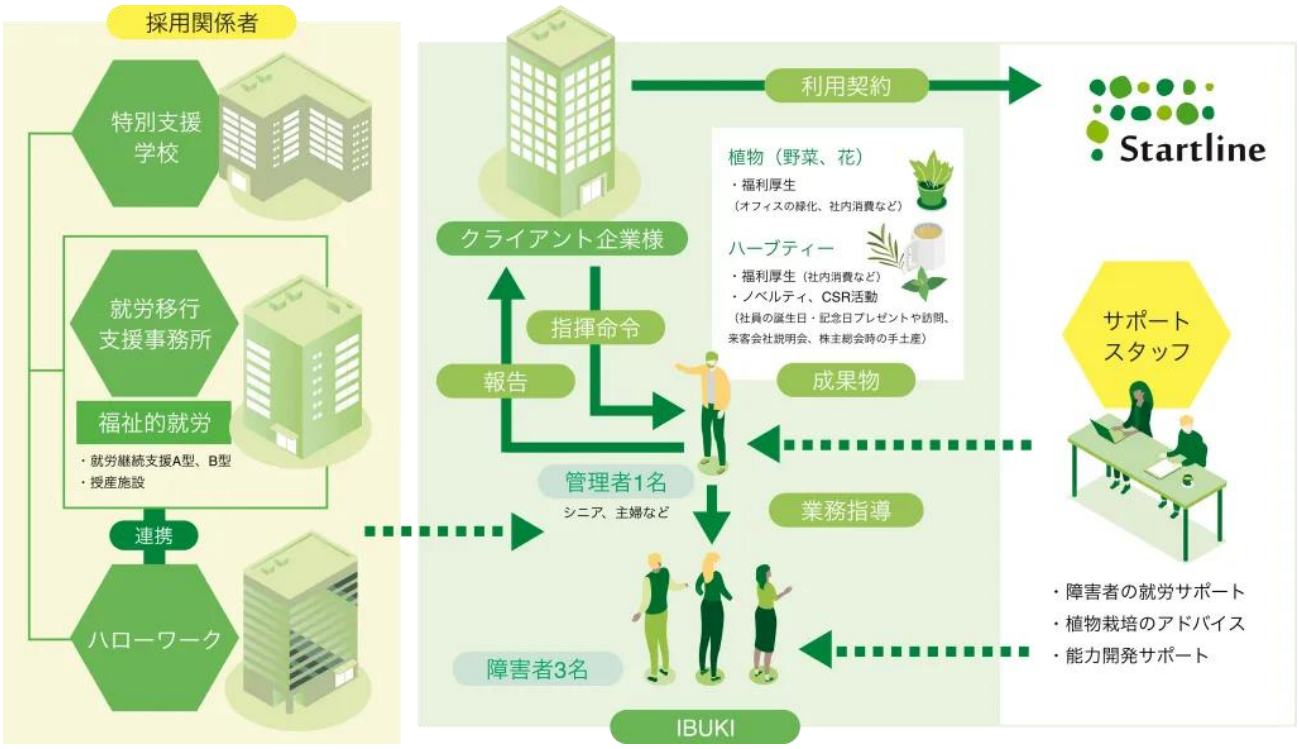
＞BYSN の仕組み図

・屋内農園型障害者雇用支援サービス IBUKI（読み：イブキ、以下 IBUKI）

IBUKI は天候の影響を受けにくい屋内型農園を活用した、障害者雇用の仕組みをワンストップで提供するサービスです。

企業に雇用された障害者は、ハーブや葉物野菜、エディブルフラワー等の栽培装置が設置された執務スペースで、栽培品種の選定や育成に従事します。栽培した作物は、企業ごとの用途に合わせてハーブティーなどに二次加工をおこない、営業活動や採用活動のノベルティや福利厚生として社員に振舞われたりして活用されます。

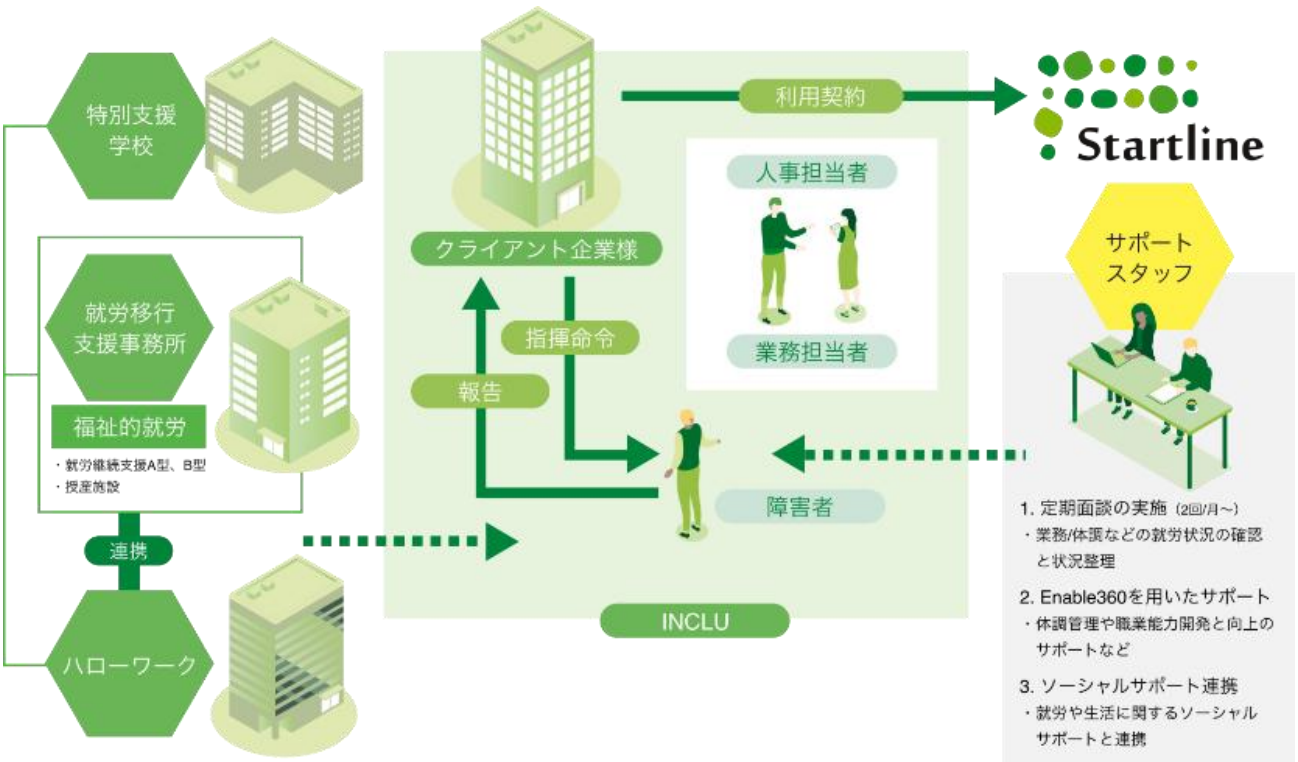
Diverse Village の拠点には、障害者雇用支援の専門的な知識を有した当社社員が常駐しており、安心して働ける環境が整っています。



＞IBUKI の仕組み図

・障害者雇用支援サービス サポート付きサテライトオフィス INCLU ONE（読み：インクル ワン、以下 INCLU ONE）

INCLU ONE は、職域開拓や採用、適性判断、定着や能力開発のサポートまで一人ひとりに合わせてカスタマイズ可能です。障害者雇用支援の専門的な知識を有した当社社員が常駐しているため、障害の有無に関わらず安心して就業できます。一般社員も利用可能で、メンタル不調やリワークなど多様な活用が可能です。



INCLU ONE の仕組み図